

～今月の読み物～

「ゴルフが好きで、下手くそで」

(株)美濃佐商店

渡邊 義秋

先日、ゴルフ好きだった父が91才で亡くなりました。生前「俺が死んだら、献杯でなくて乾杯にしろ」と言っていた位の父でしたので、告別式の喪主の挨拶で笑いを取ってもかまわないだろうと、次の様に挨拶しました。「父と最後にゴルフを一緒に回ったのは父が88才の米寿の時でした。その時でも父のスコアは108でした。父にいつまでも元気でいてほしいので、冗談で、父の葬式の時、死ぬまで父にかないませんでしたと言うのが夢だと言っていましたが、本当にその通りになりました。」

父と私のゴルフの腕前の差は、父と私が詠んだ俳句を比べてみれば分かります。

ドライバーショットを詠んで

青空に白球高く吸い込まれ

父 鶴夫

古池やボール飛び込む水の音

私 義秋

おそ松

終わり

